

ビルクリーニング分野特定技能協議会加入状況

1 特定技能所属機関数

4 機関

2 地域

東京都 1社、愛知県 1社、広島県 1社、兵庫県 1社

※令和2年2月現在において、大都市圏等に集中している状況はない。

3 特定技能労働者の国籍及び人数

ベトナム 12人、タイ 1人

4 特定技能労働者の属性

技能実習2号修了者 13人、技能試験合格者 0人

5 登録支援機関の活用状況

活用あり 1社、活用なし 3社

6 その他

ビルクリーニング職種の技能実習制度による受入れが開始されたのは、平成28年夏以降であったことから、令和元年度は、技能実習2号修了後に特定技能へと在留資格を変更する人数は少なかった。平成29年度から平成30年度にかけて、技能実習計画認定件数が増加していることから、今後は技能実習2号修了後に特定技能へと在留資格を切り替える人数は増加する見込みである。

また、令和元年に実施した国内及びミャンマーにおける特定技能評価試験の合格者は計300人程度であり、今後、特定技能1号としての受入れが進むことが想定される。

(参考) 職種別技能実習計画認定件数 ((独) 外国人技能実習機構のデータによる)

	H29年度 (※H29年11月1日～H30年3月31日)		H30年度 (※H30年4月1日～H31年3月31日)	
	全 体	内ビルクリーニング	全 体	内ビルクリーニング
合計(技能実習計画認定件数)	63,627	157	389,321	3,195
合計(第1号企業単独型)	(1,003)	()	(7,613)	(85)
合計(第1号団体監理型)	(23,899)	(99)	(182,881)	(2,170)
合計(第2号企業単独型)	(1,036)	(8)	(3,312)	(42)
合計(第2号団体監理型)	(36,669)	(50)	(181,077)	(898)
合計(第3号企業単独型)	(27)	()	(440)	()
合計(第3号団体監理型)	(993)	()	(13,998)	()